

物件概要

所在地：兵庫県姫路市香寺町岩部479-1
竣工年月：令和5年1月 構造：鉄骨造 地上2階
敷地面積：1,698.91m² 延床面積：350.05m²
設計主担当：後藤 浩史



地域のかかりつけ医として

高橋クリニックは地域密着型の内科・循環器内科として、地域住民の様々なニーズに応える診療所です。外観は水平ラインを基調とし、キーカラーの紺色を取り入れ、白色の外壁色による清潔感と木目の押出成型セメント板を採用し温かみも合わせもった計画としています。内部は光庭に面した明るい待合室、子供連れでも安心のキッズスペースを完備し、これまでの病院というイメージを全く感じさせない空間に仕上げました。また、感染症患者に対応した玄関と隔離室を設け、ほかの患者さんや病院環境への配慮したレイアウトとなっています。スタッフが使用する通路や部屋の動線・内装にこだわり、働きやすい環境を実現しました。



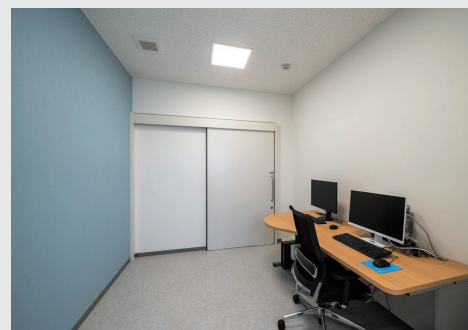
診療所のキーカラーである紺色を家具に取り入れ、統一感を出し、間接照明によって洗練された温かみのある待合室としています。



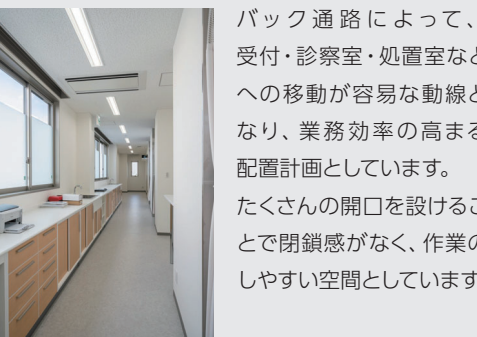
患者さんを迎え入れる玄関は白い壁を基調として、正面に水色のクロスをアクセントに用い、明るく入りやすい玄関としています。



玄関から続く受け付けは、病院の受付のような垂れ壁をなくし、木目調のカウンターを設置することで、圧迫感のない空間としています。



玄関と同様、アクセントクロスの水色が心を落ち着け、バック通路からの光が差し込むレイアウトとすることで明るい診察室としています。



バック通路によって、受付・診察室・処置室などへの移動が容易な動線となり、業務効率の高まる配置計画としています。たくさんの開口を設けることで閉鎖感がなく、作業のしやすい空間としています。